

横河電機「プロセス製造業の産業自律化」調査

この結果、自律化への移行を進める企業が明らかに増え、環境面での持続可能性への期待効果意識が顕著に高まっていることが明らかになった。

持続可能性へ貢献 明確化 「環境に影響」8割超

答が31%、第2位とした回答が20%となっている。一方で、安全衛生環境も全体の26%が第1位(13%)と回答しており、投資対効果が高い分野として台頭しつつあることが分かった。

オプテックスは、低価格・高機能な備えられた「シニユー」を対象とした世界初のクラウド型リアルタイム防犯監視プラットフォーム「G E N I O Map Cloud」をアジア市場(タイ、ベトナム、マレーシア、インドネシア)向けに発表した。

過去最高の売上、経常益 F A 97億円 M L V 113億

オプテックスグループの2021年12月期連結決算は、売上高が前期比31.6%増の458億6600万円、営業利益が同120.7%増の46億3000万円、経常利益が同135.7%増の5億3000万円、当期純利益が同169.7%増の37億6200万円と過去最高の売上と経常利益となった。

三菱電機 パワー半導体駆動用ドライバーIC BSD機能内蔵部品数削減

三菱電機は、白物家電や電動自転車等の省エネに寄与する小容量インバーターシステムで使用するパワー半導体駆動用ドライバーICの新製品として、基電圧が他の電圧作り出す「高耐圧用ドライバーIC」を開発した。

ダイフクコンテックをTOB 70億円で完全子会社化
ダイフクは、連結子会社のコンテックをTOB(株式公開買い付け)で買収し、完全子会社化する。3月23日までに70億円で買付け、コンテックは上場廃止になる予定。

河村電器産業(愛知県)内で7番目の工場として「郡山工場」(福島)を2月22日から稼働させる。郡山工場は、2月22日から稼働し、優先申請期間内(4月28日)に稼働する。

河村電器産業(愛知県)内で7番目の工場として「郡山工場」(福島)を2月22日から稼働させる。郡山工場は、2月22日から稼働し、優先申請期間内(4月28日)に稼働する。

河村電器産業(愛知県)内で7番目の工場として「郡山工場」(福島)を2月22日から稼働させる。郡山工場は、2月22日から稼働し、優先申請期間内(4月28日)に稼働する。

河村電器産業(愛知県)内で7番目の工場として「郡山工場」(福島)を2月22日から稼働させる。郡山工場は、2月22日から稼働し、優先申請期間内(4月28日)に稼働する。

河村電器産業(愛知県)内で7番目の工場として「郡山工場」(福島)を2月22日から稼働させる。郡山工場は、2月22日から稼働し、優先申請期間内(4月28日)に稼働する。

CEATEC2022 10月18日から4日間 幕張メッセでリアル開催 オンライン併催

「CEATEC2022」開催は、00年の第1回開催以来、テクノロジーの革新がもたらす未来社会を発信する場として歴史を積み重ねてきたが、ハイブリッド開催を予定し、オンライン開催も行う。



令和の販売員心得

「戦場」という過酷な環境の中で生死を賭して兵士は肉を極限まで酷使して、肉を極限まで酷使して、肉を極限まで酷使して...

2022国際ロボット展 INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2022. 会場: 東京ビッグサイト. 期間: 3月9日(水) - 12日(土). 公式Webサイト: https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/

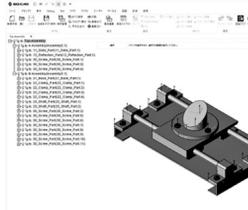
本展示会は完全登録制です。入場登録はこちらから!! 二年に一度、世界最大級のロボット・トレードショー. 過去最大規模の開催! 615社 3,227小間. 入場料: 1,000円. 公式Webサイト: https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/

「フォトロン」3D CADソフト

生産技術部門に最適

3Dデータ活用後押し

フォトロンは、生産技術部門に最適化した3D CADソフトウェア「SQ-CAD」を開発し、生産技術部門が製造技術情報連携を容易にする3Dデータを活用している。3Dデータを活用することで、設計・3Dデータが流通・活用されているが、製造業における3Dデータの活用は、上流工程の設計部門で標準的に使われてきた。3D CADは、3Dデータが流通・活用されているが、製造業における3Dデータの活用は、上流工程の設計部門で標準的に使われてきた。3D CADは、3Dデータが流通・活用されているが、製造業における3Dデータの活用は、上流工程の設計部門で標準的に使われてきた。



SQ CAD操作画面
治具設計を
外注する際
の説明に
達し、重
置かれ、そ
のためのコ
ンテンツ作
成にCAD

AIが部品品質管理
量産ラインで本格稼働

浜松ロボティクス拡大

ヤマハ生産能力を倍に

ヤマハ発動機は、表面積が従来の約2倍、生産面積が約8倍の工場を建設し、生産能力を倍に拡大する。2023年1月に着工し、24年6月に完了する予定。完成後は、延べ床面積が現在の約6倍となる。



理想的な
設備ライン
品質は上り、コストは下がる。

ラインを短くすれば、品質は上り、コストは下がる。

設備全体の流れを改善し、ラインを短くすれば、品質は上り、コストは下がる。



部品ライブラリ画面

AITが部品品質管理
量産ラインで本格稼働
SUBARU 富士通

AITが部品品質管理
量産ラインで本格稼働
SUBARU 富士通

AITが部品品質管理
量産ラインで本格稼働
SUBARU 富士通

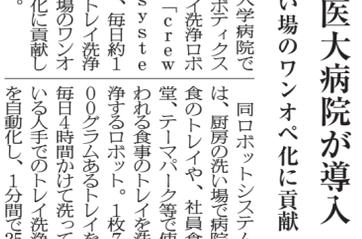
業界最小のコードリーダー



業界最小のコードリーダー
コグネックス

業界最小のコードリーダー
コグネックス

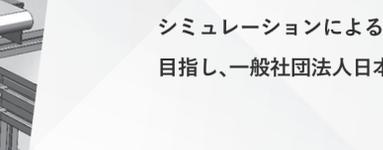
埼玉医大病院が導入



洗い場のワンオペ化に貢献
埼玉医大病院が導入

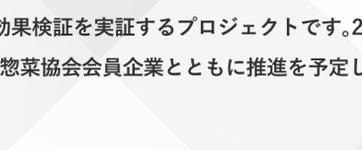
洗い場のワンオペ化に貢献
埼玉医大病院が導入

技術相談チャット 有人で



技術相談チャット 有人で
オムロン

サイレックス 工作機械の稼働情報収集



サイレックス 工作機械の稼働情報収集



備かるメーカー改善の急所

備かるメーカー改善の急所
日本カイゼンプロジェクト 会長 柳内幸夫

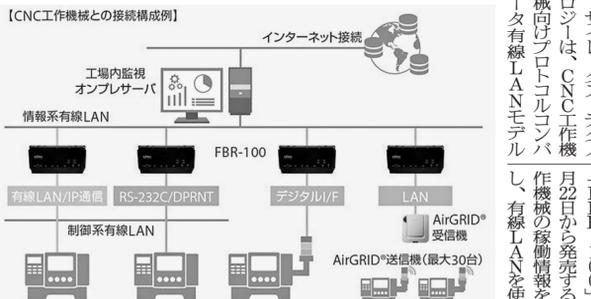
備かるメーカー改善の急所
日本カイゼンプロジェクト 会長 柳内幸夫

備かるメーカー改善の急所
日本カイゼンプロジェクト 会長 柳内幸夫



日本カイゼンプロジェクト

備かるメーカー改善の急所
日本カイゼンプロジェクト 会長 柳内幸夫



インターネット接続
工場内監視
情報系有線LAN
FBR-100
デジタルI/F
AirGRID®送信機(最大30台)
AirGRID®受信機
信号タワー
CNC工作機械

インターネット接続
工場内監視
情報系有線LAN
FBR-100
デジタルI/F
AirGRID®送信機(最大30台)
AirGRID®受信機
信号タワー
CNC工作機械

自動化×デジタルで



自動化×デジタルで
工場の「人手不足」を解決

シミュレーション技術を活用した
中小食品製造業の生産性向上支援プログラムの
取り組みとなります

令和元年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(ビジネスモデル構築型)(2次公募)採択プロジェクトとしてスタート。生産性向上に寄与する共通課題を複数抽出、製造業における3000件を超える自動化、効率化支援実績をもとに自動化構想設計、シミュレーションによる効果検証を実証するプロジェクトです。2022年5月の成果発表を目指し、一般社団法人日本惣菜協会会員企業とともに推進を予定しております。

「自動化」についてお悩みの方はお気軽にご連絡ください(担当:高見・尾山) メール rd@fa-products.jp お電話 03-6453-6761(代表)

会社情報
FA Products
商号 株式会社FAプロダクツ 所在地 東京都港区新橋5-35-10 新橋アネックス2F
HP https://fa-products.jp/

本プロジェクト共同事業者(Team Cross FA幹事企業)
株式会社オフィス エフエイ・コム、日本サポートシステム株式会社、ロボコム株式会社

進む自動化 人手不足でニーズ拡大

重要性高まる 配線接続機器

通信、自動車、産業機械中心に伸長

配線接続機器に注目が集まっている。5GやIoTなどに代表される情報通信市場、自動車の自動運転で注目されるCASE関連市場、無人化・自動化が進む製造業などを中心に需要が大きく拡大している。加えて、コロナ禍と中国や米国を中心に急速な景気回復で需要が拡大した結果、品不足と素材価格の高騰が加わり、未曾有ともいえる状況が生じている。端子台、コネクタに代表される配線接続機器は、機器・装置の配線をつないで電気や信号を伝える重要な役割を果たしており、用途も微少電流から大容量電流まで幅広い。昨今の人手不足や新型コロナウイルス感染症などもあり、作業性の向上、省人化対応など多様なニーズが求められている。つなぐ技術と省力化の2つの大きな流れの中で、配線接続機器の重要性はますます高まりそうだ。

2020年、21年の2年間にわたって続く新型コロナウイルス感染症は、依然終息の見え方がない。しかし、その影響は20年と21年では大きく異なる。20年は感染拡大に伴う経済活動があらゆる面で制約されたことで、生産、消費とも大きく落ち込み、大きなマイナスの影響を受けた。これに対し、21年はコロナの影響は依然多いものの、対応策も進み、飲食や交通、旅行も第3次産業で影響が残っているものの、第2次産業を中心に大きく回復を見せている。米中の貿易摩擦の影響を最小限に抑えられてい

ることもあり、欧米・中国や海外市場の需要が急速に回復して、市場をけん引している。こうした急速な需要回復の結果、納期遅延や原材料の高騰、物流網の混乱などが大きな問題になっている。半導体の不足が大きな話題になっているが、配線接続機器の材料となる樹脂、金属、銅なども不足気味で、価格も上昇している。材料不足で生産が滞りつつも、依然受注だけが膨らみ続け、依然然解消の目的が立っていない。機械・装置を裏から支える部品だけに、その影響は大きい。

このような要素が複雑に絡み合い、納期問題であるが、その背景のひとつに急速な情報化の進展があげられる。現在大きな不足に陥っている半導体は、自動車向けの急速な電子制御需要があげられている。CASEBという言葉で表される自動車の新しい領域への展開は半導体無しでは進められない。半導体の需要は自動車に加え、5GやIoTなどに代表される情報通信機器の急速な普及も大きな要因。皮肉にもコロナ禍でテレワークやウェビナーなどの活用が定着したことで、パソコンや携帯電話などの普及が加速し、学校のO-GAスクール投資、果物にもよるゲーム市場の拡大なども顕著だ。これを支えるコンピュータサーバー需要増やデータセンター開設なども半導体需要を大きくけん引した。

配線接続機器のうち、端子台は小型・省スペースに加え、配線工数を削減とDC(直流)の高耐圧化などを目指した開発が著しい。端子台の配線作業の省力化は人手不足も加わりますます高まっている。従来は、微少電流の電子機器用途での採用が多かったが、最近電力の送電、ビル制御などの高電流用途でも採用する動きが強まっている。



端子台に配線接続方法は、日本でも主流になっていくねじ式、欧米でも主流になっている圧着端子を使用しないスプリング式(ねじレス式)という大きな2つの方式がある。またねじ式の採用が多いのは、人手不足から配線接続作業の省力化対策として、スプリング式の採用が増えている。日本ではねじを使用した丸型圧着端子台(丸端)が長年使用され、定番となっている。特に高圧・大電流用途や振動の多い用途ではねじ式の使用が多い。接続信頼性が高いというのが大きな理由だ。スプリング式はケーブルを押し込むだけで配線作業が完了し、ネジ締め作業や締め加減を必要とせず、省力化効果は大きい。また配線作業が慣れない初心者であっても簡単に作業ができることから、熟練作業者がなくても配線技術習得に時間がかからず、懸念されていた振動による配線の緩みや経年での信頼性に対する心配も使用実績を重ねることで払拭され、採用加速への追い風になっている。

スプリング式もメーカーによって接続方法は多少違いがある。配線工具を使用する方が多かったが、最近は工具不要の方法も増えている。また、配線ケーブルの先にワッシャーを装着する方法から、ワッシャーなしで被覆したケーブルをそのまま端子台に差し込むことができる方法も登場してきている。配線がきつくと断線してしまうか、インジケータ表示も可能なことから、作業ミスな接続防止にもつながる。

従来、スプリング式は制御用や小電力用途を中心に普及が進んでいて、ここ数年、電磁閉鎖器や配線ブレーカーに加え、操作スイッチやスイッチング電源などにも採用されている。半導体は、自動車向けの急速な電子制御需要があげられている。CASEBという言葉で表される自動車の新しい領域への展開は半導体無しでは進められない。半導体の需要は自動車に加え、5GやIoTなどに代表される情報通信機器の急速な普及も大きな要因。皮肉にもコロナ禍でテレワークやウェビナーなどの活用が定着したことで、パソコンや携帯電話などの普及が加速し、学校のO-GAスクール投資、果物にもよるゲーム市場の拡大なども顕著だ。これを支えるコンピュータサーバー需要増やデータセンター開設なども半導体需要を大きくけん引した。

最近、欧州を中心に、プリント基板に外部端子を使用しないで直接給電するための大電流対応コネクタの要求が高まっている。大容量の電源、インバータ、サーボポンプなどでプリント基板に直接給電する上で、大幅な小型化と電圧損失の低減が図れ、省エネ化につながるというメリットがある。コネクタの採用で電線のハーネス化による組立性やボード交換性のメンテナンス性向上が図れるという効果も見込める。

最近、欧州を中心に、プリント基板に外部端子を使用しないで直接給電するための大電流対応コネクタの要求が高まっている。大容量の電源、インバータ、サーボポンプなどでプリント基板に直接給電する上で、大幅な小型化と電圧損失の低減が図れ、省エネ化につながるというメリットがある。コネクタの採用で電線のハーネス化による組立性やボード交換性のメンテナンス性向上が図れるという効果も見込める。

最近、欧州を中心に、プリント基板に外部端子を使用しないで直接給電するための大電流対応コネクタの要求が高まっている。大容量の電源、インバータ、サーボポンプなどでプリント基板に直接給電する上で、大幅な小型化と電圧損失の低減が図れ、省エネ化につながるというメリットがある。コネクタの採用で電線のハーネス化による組立性やボード交換性のメンテナンス性向上が図れるという効果も見込める。

スプリング式の採用増える

- 電線はむき出すだけで圧着不要!
- 振動に強くゆるまない!
- 定格 32A/450V の高容量!
- レバー操作で何度でも結線・離線が可能!
- 0.2 ~ 3.5mm² の単線、より線に幅広く対応!
- 専用アダプタ(別売)で固定使用も簡単!

ワゴジャパン株式会社 www.wago.co.jp

PHOENIX CONTACT
INSPIRING INNOVATIONS

あらゆる手間をスッキリ解消!
コモン端子台 PTFIXシリーズ

The original Push-in Technology
Designed by PHOENIX CONTACT

時間短縮 **組立不要** **取付自由自在**

無料サンプル プレゼント 好評実施中!!

製品詳細・サンプル請求は PRサイトから! <https://ptfix.phoenix-contact.jp/>

- ◆ 信頼のPush-inで簡単、安全、スピーディーに分岐!
- ◆ 組立不要! 究極の省スペース!
- ◆ え!? 作業時間が10分の1以下に!?

www.phoenixcontact.co.jp

フェニックス・コンタクト株式会社

※PHOENIX CONTACT 2022 横浜支店 東京支店 さいたま支店 東北支店 北陸支店 静岡支店 名古屋支店 大阪支店 京都支店 広島支店 福岡支店
045-471-0030 03-5835-3885 048-631-3371 022-226-8890 076-210-4360 054-202-6324 052-589-3810 06-6350-2722 075-325-5990 082-568-1664 092-418-2030

MADE in MARKET

現地で開発。現地で製造。

EASYTITE MECHATRONICS (WUXI) CO., LTD.

OTAX SHANGHAI LIMITED

OTAX KOREA CO., LTD.

OTAX CO., LTD.

OTAX ELECTRONICS (SHENZHEN) CO., LTD.

AUTOSYS INTELLIGENT EQUIPMENT CO., LTD.

OTAX SEIKI (HESHAN) CO., LTD.

OTAX HONG KONG LIMITED

OTAX ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.

OTAX MALAYSIA SDN.BHD.

DIPスイッチ

スライド
ピアノ
ロータリー

操作スイッチ

トグル
ロッカー
押ボタン

金属加工関連

アルミニウム加工
MIM・精密ネジ

コネクタ

各種コネクタ
テストソケット

ヘルスケア

医療機器
ウェアラブル

端子台

FA用
エアコン用

otax オータックス株式会社 TEL: 045-543-5621 H P: www.otax.co.jp

本社: 〒223-8558 神奈川県横浜市港北区新羽町1215

オータックス

各種端子台



オータックスは、DIPスイッチをはじめとした各種操作スイッチをはじめとした各種操作スイッチ、金属加工、ヘルスケア、端子台、コネクタなどの接続機器を中心に、制御機器、空調機器、通

子台は、主にFA、エアコン、最大規模の工場、土地面積約8500㎡(東京1区約1.5倍)と広大な敷地を有し、第一期として2つの工場棟(延床面積合計約3万5000㎡)が完成している。

独自の金属超音波接合を駆使



各社の製品紹介

器向けの品ぞろえを充実することで既存のスイッチ・端子台事業との総合的な商品提案力を強化売上アップを図る。

WashiON共立継器

盤間端子台「BK T-20形」



電磁接触器で高い実績を有するWashiON共立継器は、盤間端子台「BK T-20形」の販売に注力している。

盤間端子台は、電線接続したまま、端子台の1次側、2次側を分離できることで、盤間の配線作業時間を短縮でき、設置する場所での配線作業時において、誤配線を心配する必要がない。

配線時間短縮と誤配線防止

また、工場検査では、一台の試験器で複数の製品の検査を行う場合などにおいても、盤間端子台を使うことで配線工数の削減ができる。さらに、盤をリブレイクする場合も工数の削減が可能になる。

ワゴジャパン

レバー式ワンタッチコネクタ 直列式結線「221-2411」



ワゴジャパンは、好評のレバー式ワンタッチコネクタの新製品として、直列(インライン)式結線の「221-2411」を追加し順次発売する。

従来製品は、結線方向が1方向であるため、配線作業や収納方法の点から電線と直列方向での接続ができる製品への要望が多かった。結線方法は従来品と同じく、電線被覆をむき出すだけでレバー操作により簡単に結線・離線が可能。

配線や収納が同方向に可能

線、可とうの線(0.2mm²、5mm²、17本の線)と幅広く、定格32A/450Vの大容量で電線から電線まであらゆる用途で使用できる。また、コネクタを複数連結したり、パネル面などに固定するためのアダプタもアクセサリとして用意している。

フェニックス・コンタクト

コモン端子台「PTFIXシリーズ」



フェニックス・コンタクトのPTFIXシリーズの採用が昨今急速に増加している。ushion式接続のコモン端子台「PTFIXシリーズ」の採用が昨今急速に増加している。

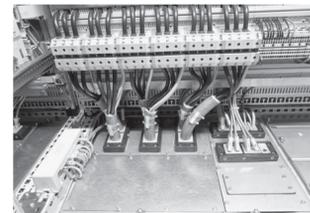
取付け方法はDINレール取付け(横向き、縦向き)、直付け(横向き、縦向き)に合わせた選択が可能。スペースに合わせた取付けが可能となっている。ケーブルパリエーションは12種類あり、極数も2、4、6、12、18極から選択できるため、あらゆるアプリケーションに適合させることが可能。

あらゆる手間をスッキリ解決

また、PTFIXシリーズの電線適合断面積は、1.5mm²、2.5mm²、4mm²、10mm²と幅広の取り揃えがあり、2021年には「ユーザーに抵抗のないコンネクト」で使用可能なタイプや簡単に断線が可能タイプが新たにラインアップして追加している。

ソルトン

ケーブルエントリーシステム



ソルトンは、独・アイコテック(icotek)社の革新的なケーブルエントリーシステムの販売に注力している。

コネクタや圧着端子が結線加工されたケーブルを分割型クローズドで挟み、分割型ラバーに滑り込ませ固定させる。盤間には貫通穴にケーブル、エアコンホース、金属配管類も集約でき、組み立て作業の時間短縮につきなせる。盤間底面をIP54で塞げる専用シリーズも用意。

短時間配線でEMCも対応

クリップは、弾性形状で恒久的にシールド部と幅広く接触。またクリップ幅閉は1.5mmと75mmと多彩なケーブルを簡単に固定できる。

電気接触は、WashiON共立継器におまかせください。

商品ラインナップを強化し、お客様のニーズに応えます。お客様の「希望納期」にて対応します!!

<p>電源切替用開閉器 SSKシリーズ 標準型・OFF位置付・オーバーラップ型・高速動作型・手動操作型</p> <p>●高速動作 HTS TYPE</p> <p>●瞬時動磁機保持型 E TYPE</p> <p>●手動操作型 MO TYPE</p> <p>●高圧真空電源切替器 VSKシリーズ</p>	<p>●豊富な接点構成と、シンプル構造 250V・750V 5A~400A</p> <p>●BMSシリーズ</p> <p>太陽光設備の接続箱に最適 R負荷でDC1000V10A、DC750V15A</p> <p>●CS-10A</p> <p>逆流防止ダイオードの損失を低減するソーラーリレー DC750V10A</p> <p>●SNTシリーズ</p> <p>DC1000V対応の端子台 難燃性UL94 V0クラス 15A~600A</p>
---	---

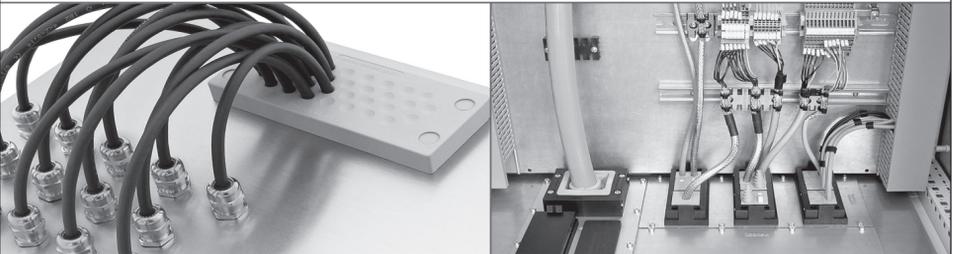
WashiON 共立継器株式会社
本社: 長野県諏訪郡下諏訪町4684-1 〒393-0087 ☎(0266)27-8910(代) FAX.(0266)27-7628
東京営業所 ☎(03)3834-9722(代) 名古屋営業所 ☎(0568)82-4271(代) 鳥橋営業所 ☎(0942)83-0564(代)
大阪営業所 ☎(06)6353-0221(代) 仙台営業所 ☎(022)773-5861(代) 千曲工場 ☎(026)276-5000(代)
http://www.washion.co.jp

icotek®

smart cable management.

株式会社ソルトン
www.solton.co.jp

アイコテック日本代理店
045-474-9523
sales@solton.co.jp(小野沢)



ケーブルマネジメント システム

- 省スペース化を実現
- 1つの角穴に最大121本を集約
- 1つの丸穴に最大78本を集約
- 切りっぱなしケーブルを押し込むだけ
- IP66 / IP68
- 信号線、動力線を簡単に盤内へ配線
- コネクタ付きケーブルの配線用 IP54 分割型ケーブルエントリー
- DINレールを利用したEMCクランプ
- ストレーンリリーフ板により美しい配線

IP66 IP68 UL TYPE 12 UL TYPE 4X

RoHS compliant EMV EMC Made in Germany EN 61373

www.icotek.co.jp

ものづくり・FA・自動化業界掲示板

新製品・新サービス

日立パワーソリューションズ、ドローンとAIを用いた風力発電設備向けサービス



日立パワーソリューションズは、風力発電設備の安全性向上と安定稼働を実現するブレードトータルサービスを、Lumadaソリューションの一つとして4月1日から提供開始する。

風力発電事業者向けに、ドローンとAIを活用したブレードの点検と保守計画立案、損傷・劣化個所の補修をワンストップで提供することで、点検にともなう設備停止時間を従来比3分の1に短縮する。

同サービスは、産業用ドローンの活用実績が豊富なセンシンロボティクスと共同開発した、ドローンとAIで高精度な点検を実現するブレード点検システムに、日立パワーソリューションズが風力事業で培ってきた保守計画や補修に関する知見を組み合わせて、ブレードの適切な維持管理を行うもの。

日本風力発電協会(JWPA)が定める「風力発電設備ブレード点検および補修ガイドライン」に準拠しており、日立パワーソリューションズが納入した設備に限らず、さまざまなメーカーの風力発電設備にサービスを提供することが可能。

https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2022/02/0209.html

■SMC、ステップモータコントローラ「JXC Series」発売

SMCは、ステップモータコントローラの新製品「JXC Series」を発売した。今回新たに安全規格対応品(JXCLF)を追加。パラレル入出力で、ステップモータ(サーボDC24)V、ステップデータ数64点など。



https://www.smcworld.com/new_products/ja-jp/21/jxc/_A

■ヒロセ電機、産業機器向け電源信号複合コネクタの新製品発売

ヒロセ電機は、産業機器向け電源信号複合コネクタの新製品「PQ50WA/PQ50WTシリーズ」を発売した。電源信号複合による省配線や省スペース化を実現。配線部材や工数削減でトータルコストを削減している。

https://www.hirose.com/product/series/PQ50WA

■パナソニック、Autonomous Factoryを実現する「NPM Gシリーズ」を発売
パナソニックスマートファクトリーソリューションズは、顧客の要望や、供給の変化に即応可能な、自律的に進化し続ける工場「Autonomous Factory(オートノマスファクトリー)」を実現する「NPM Gシリーズ」を発売した。

5Mの変化に追従し生産を安定させる実装ライン用システム「APC-5M」を発売した後、機種切り替えの完全自動化を実現したスクリーン印刷機「NPM-GP/L」、部品を自動供給するシステム「Auto Setting Feeder」、業界最高レベルの装着精度を実現するモジュラーマウンター「NPM-GH」を順次発売する。これらを核とする新プラットフォームで、生産現場

の変動要素である5Mを自律的にコントロールし、生産の安定につなげる。これに「匠の知能」が加わることで、Autonomous Factoryを実現するという。

パナソニックグループの持株会社制への移行にともない、パナソニックスマートファクトリーソリューションズは4月からパナソニックコネクタに社名変更する。

https://news.panasonic.com/jp/press/data/2022/02/jn220214-1/jn220214-1.html

■セイコーエプソン、高精度A/Dコンバーター搭載の低消費電力16ビットマイコン
セイコーエプソンは、高精度A/Dコンバーターを搭載した低消費電力16ビットマイコンの新製品として、「S1C17M02」「S1C17M03」の2種類のサンプル出荷を開始した。それぞれ月産10万個を予定し、「S1C17M02」のサンプル価格は800円(税別)。



本製品は、エプソン独自の低消費電力技術をベースに、高解像度16ビットΔΣ(デルタ・シグマ)型A/Dコンバーターや各種計測モードに対応した専用回路、液晶ドライバを搭載し、デジタルマルチメーターなどの表示付き計測機器の制御に最適なシングルチップマイコン。
https://www.epson.jp/osirase/2022/220208.htm?fwlink=jptop_news_2228

企業トピックス

■島津製作所、NEDO「グリーンイノベーション基金事業」に採択

島津製作所は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から公募された「グリーンイノベーション基金事業/CO2を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト」に共同提案し、1月28日に採択された。共同提案したのは、鹿島建設、デンカ、竹中工務店の3社を実施予定先とする民間企業44社、10大学、1研究機関から構成されるコンソーシアム。

島津製作所は計測・システムメーカーとしてコンソーシアムに参加。全有機体炭素計(TOC計)などの分析機器を用いて、CO2の固定量評価・分析手法の最適化と検証を担当する予定。

https://www.shimadzu.co.jp/news/press/xnem4v1m7ug9pkpb.html

■サンソリット、本社移転、電話&FAX変更

ウソグループの一員であるサンソリットが、本社事務所を移転した。新住所は東京都港区六本木4丁目8-5六本木和幸ビル8F。電話番号は03-5843-1541

https://www.ushio.co.jp/jp/news/1001/2022-2022/500881.html

■富士電機、太陽光発電用ストリング形PCSのJET認定取得

富士電機は、太陽光発電用ストリング形パワーコンディショナ(PCS)が、製品性能の第三者認証であるJET認定を取得した。ストリング形PCSは複数枚の太陽光パネルを束ね、日照時間や障害物などを考慮して回路(ストリング)を組むことができるため、パネルに影がきた場合などにも発電量の低下を抑制することができる。



同社は2019年に50kVAタイプ、2020年に21kVAタイプのストリング形PCSをそれぞれ発売していた。屋根や屋上への設置に適した世界最軽量のPCSで、SiCパワー半導体の適用で変換効率99%が特長。ファンレ

ス化で長期メンテナンスフリーを実現している。
https://www.fujielectric.co.jp/about/news/detail/2022/20220210100014989.html

■不二電機工業、立体的なエンジニアリングの動画更新

不二電機工業は、これまでに培った技術や経験を元に顧客の生産性向上に貢献する装置製作の動画を更新した。

設計ツール「3D INVENTOR2020」や「2D AutoCAD Macanical2020」を活用したさまざまな組立装置や、だるま落としやブロック組立などのロボットデモを紹介している。

動画を紹介しているのは、2020年2月に生産技術部から改称した「M3(エムキューブ)エンジニアリング部」。「3つのM(Mechatronics(メカトロニクス) Mold(金型) Manpower-Saving(省人化))」を掛け合わせ、相互作用による立体的なエンジニアリングを提供する」というコンセプトを表している。

https://www.fujidk.co.jp/m3engineering/
■浜松ホトニクス、国際コロイド・界面科学者連盟から表彰

国際コロイド・界面科学者連盟(IACIS: International Association of Colloid and Interface Scientists)は、浜松ホトニクスの社外取締役である栗原和枝東北大学名誉教授を2022年度のThe IACIS Life Time Achievement Award(LTAA)に選出した。

LTAAは、生涯業績と界面およびコロイド科学の進歩への貢献を表彰するもので、今回、栗原名誉教授の卓越した功績が認められた。

IACISは、コロイドと界面科学分野の研究者の国際連携と研究推進を目的とし、各地域の学会と連携する国際組織。1979年以来、3年に一度の頻度で国際会議を主催すると同時に各地域での学術活動を支援している。

https://www.hamamatsu.com/jp/ja/news/announcements/2022/202202127000000_jp.html

■日新電機グループ社会貢献基金「2021年度奨学生交流会」をオンラインで開催

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金(京都市中京区、理事長:齋藤成雄)は2月4日、「2021年度奨学生交流会」をオンラインにて開催した。本会は、同じ分野の研究を行う学生同士、また学生と社会人とか交流を深める場として、2016年度から開催しており、今回で6回目。



https://nissin.jp/news/220208/

■三菱電機アジアがシンガポールの先進再製造技術センター(ARTC)に加盟

三菱電機のシンガポール子会社である三菱電機アジアは、先進再製造技術センター(Advanced Remanufacturing and Technology Centre、通称ARTC)に、Tier2メンバーとして加盟した。2022年1月26日、三菱電機アジアの大島猛社長とARTCのデビッド・ロー最高経営責任者(CEO)が加盟契約に署名。

三菱電機は、三菱電機アジアのファクトリーオートメーション部門を通じてFA-IT統合ソリューション「e-Factory」に基づくIoT技術・ソリューションに関する知見やノウハウを提供し、製造業やプロセス産業の生産性・品質の向上に貢献していくとしている。

https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/announce/pdf/news_ARTC_20220214.pdf

■ファナック、DXCEサイトの動画コンテンツ公開
ファナックは「FANUC Digital Transformation Customer Engagement(FANUC DXCE)」サイトについて、動画コンテンツを公開した。商品紹介ページからそれぞれの商品の動画コンテンツを見ら

れるようになる。
https://www.fanuc.co.jp/ja/profile/pr/newsrelease/2022/news20220210.html

■ダイヘン、電気推進船向け大容量ワイヤレス充電の実証実験実施

ダイヘンは、関西電力やe5ラボとともに、関西ベイエリアにおける電気推進船の開発・普及促進に向けて、大容量ワイヤレス充電システム等の共同開発を進めている。



この共同開発が大阪府の「新エネルギー産業創出事業」に採択されたことを受け、関西電力とともに1月27日、28日の2日間、八軒家浜とユニバーサルシティポート(大阪市)で電気推進船向け大容量ワイヤレス充電実証実験を実施した。

実証実験に先立ち、2025年の大阪・関西万博に向けて「船舶の電動化」機運をより高めることを目的とした関連イベント「水都大阪SDGs未来フォーラムVol.0」を開催した。

https://www.daihen.co.jp/newinfo_2022/news_220204.html

■ホリバ・インド社が医用事業の新たな試業工場を本格稼働

堀場製作所のグループ会社で、インドでの事業を手掛けるホリバ・インド社は、インド中西部のマハラシュトラ州に位置するNagpur(ナグプール)に新たな試業工場を建設し、今年1月に本格稼働した。

医用事業は、血球計数や生化学検査などに用いる装置と、検査の際に血液などの検体と化学反応を起こして適切な測定をするために用いる試薬をそれぞれ販売。機器の累積設置台数を増やすことで検査試薬の販売増を実現し、より安定した収益確保へとつなげる狙い。

イベント・セミナー・キャンペーン

■スズデン、外観検査/自動搬送ソリューションの無料オンラインセミナー開催

スズデンは2月25日、オムロンとの協賛でオンライン(ZOOM)による無料セミナーを開催する。定員20名で受講料は無料。申込み締切日は2月18日。10時30分からと15時30分からは協調ロボット、13時30分からはモバイルロボット。協調ロボットとモバイルロボット2つ受講も可能。

https://www.suzuden.co.jp/news/

■オブテックス・エフエー、3/8~FAセンサー、温度計、LED照明のオンラインWEB講座

オブテックス・エフエーは3/8~11日、FA用センサーや温度計、画像処理用LED照明のオンラインセミナーを開催する。事例紹介や使い方、開発設計に役立つ7つの講座を受講できる。参加無料。



8日は「IO-Link導入セミナー~上位通信の設定からセンサーのモニタリングまで~」、9日は「サーモグラフィの選び方(初級セミナー)」、10日は「キス検査のための照明選定の基本と事例紹介」「生産現場でのサーモグラフィ導入と活用術(中級セミナー)」、11日は「レーザー径測定器だからできる測定事例集~10μmの細線から200mm以上のワークまで~」
https://www.optex-fa.jp/online_week2022/

JAPAN UNIX

世界の製造業が採用 IPC 品質標準規格

はんだ付工程を見える化する



グローバルに通用する製品品質を備え、世界各地での躍の第一歩に——



ジャパンユニクスではIPCの標準規格書・情報・サービスを提供しています

卓上型はんだ付ロボット UNIX-DF シリーズ

- 『Soldering Manager』ではんだ付のIoT化へ
ジャパンユニクス独自のはんだ付ロボット管理ソフトウェア・『Soldering Manager』を使用して
モニタリング・稼働ログの保存が可能
●3D ソルダリングの実現
付加軸2軸を加えた6軸同時制御により
ロボット操作のみで複雑形状の製品へのはんだ付が容易に



IPC 標準規格書 無料版 まずはwebからダウンロード 『IPC』『規格』『無料』で検索

ジャパンユニクス製品 導入事例集 webにて公開 『はんだ付 導入事例』で検索

株式会社 ジャパンユニクス
http://www.japanunix.com

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-21-25 Tel. 03-3588-0551 Fax. 03-3588-0554
大阪営業所 Tel. 06-6190-4580 Fax. 06-6190-4581
名古屋営業所 Tel. 052-679-2111 Fax. 052-679-2112
テクノセンター Tel. 096-287-4501 Fax. 096-287-4503